



# 日野市と株式会社エバーセンスの 子育てしやすいまちの実現に向けた パートナーシップ協定

子ども家庭支援センター

2020年11月19日



## 子育てをめぐる環境の変化

### 社会全体

- ・グローバル化
- ・少子高齢化
- ・女性の社会進出
- ・情報ツールの発達

### 地域

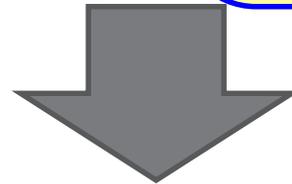
- ・自治会の加入率減  
または消滅
- ・地域での役割と  
関わりの減少

### 家庭

- ・核家族化の進行と  
家族の孤立化
- ・共働き家庭増
- ・ひとり親世帯増

### 個人

- ・価値観の多様化
- ・生き方の選択肢の  
増加
- ・人と深く関わる  
機会の減少

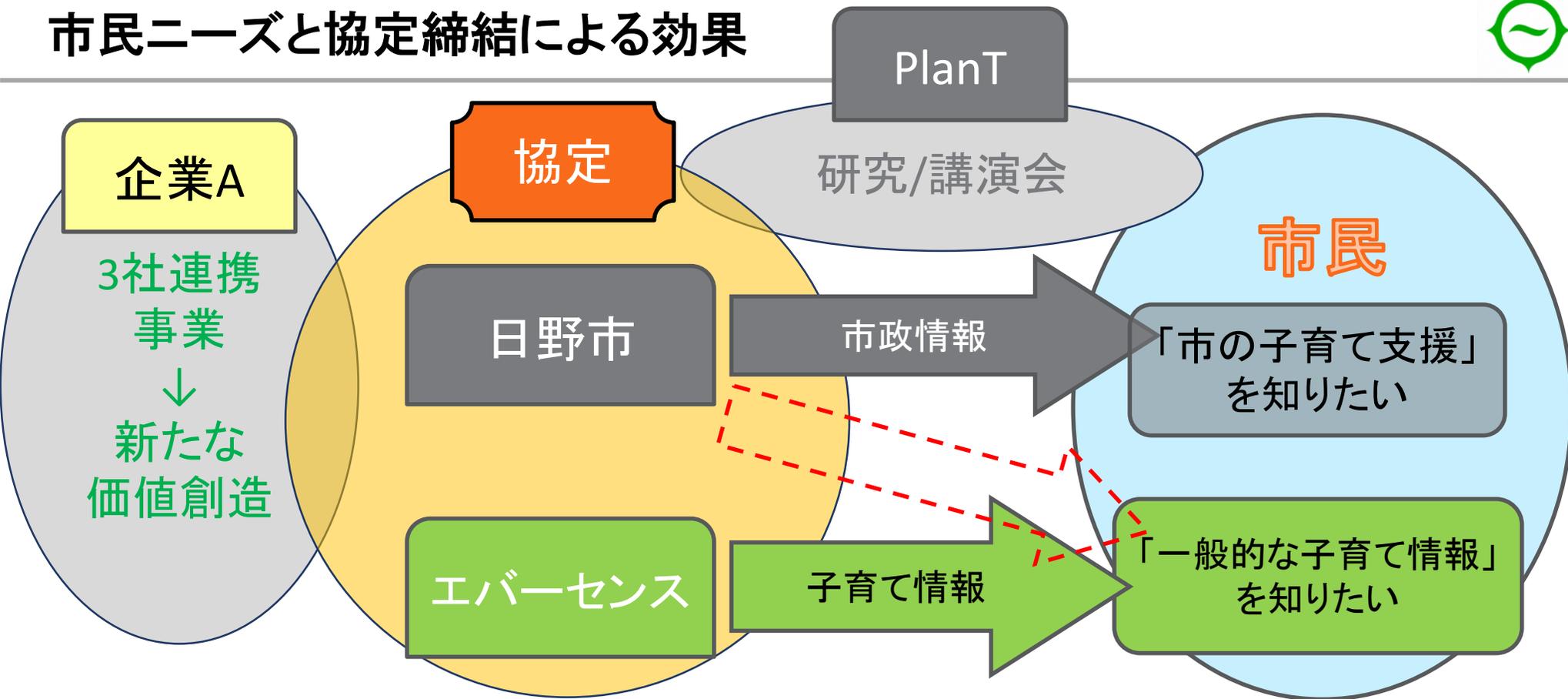


暮らし方や子育てへの価値観は、時代とともに多様化。

→子育て環境の変化に、行政が敏感に反応し、旗振り役となり、  
まち全体で子育てしやすい環境づくりを実現する

**コロナ禍でより人との関わりが減った現在、孤立化を防ぐために情報ツールの発達を  
活用した、子育て悩みや不安解消のための必要な情報を提供する**

# 市民ニーズと協定締結による効果



従来の市民への情報提供は、子育て施策や市政情報、地域のイベントなどが中心  
悩みや不安の解消には一般的な子育て情報を平易に受け取れる環境が必要  
→「ninaruシリーズ」を展開するエバーセンスとの協定により、悩みや不安の解消の一助となる

以降は、市民との協働による子育ての研究や、別事業との新たな価値創造における新規事業の展開など、子育て支援環境を幅広く整備していく



## 連携事項1 冊子やWEBサイトによる子育てに役立つ情報の発信に関すること

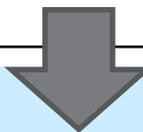
行政発信の地域情報の他に、エバーセンスのノウハウを活かした幅広い子育て支援情報の発信を実施していくことで、保護者が安心して子育てできる環境づくりに取り組みます。

## 連携事項2 妊娠期および子育てをサポートするアプリに関すること

民間アプリで信頼性の高い「ninaru」シリーズを運営するエバーセンスとの相互リンクを形成し、市公式HPや日野市子育て情報サイト「ぽけっとなび」と導線を作ることで、市からの子育て支援情報と保護者の悩みや不安解消に役立つ子育て情報をもとに入手しやすくなる環境を作ります。

## 連携事項3 「子育てしやすいまち日野」の魅力発信に関すること

エバーセンスのノウハウを活用して、市の情報発信力強化を図り、市の魅力や子育て支援への取り組みについてわかりやすく広く子育て世代やその親世代に「子育てしやすいまち日野」をPRします。



## 「子育てしやすいまち日野」の実現

- ・日野市への信頼を得ることで、必要な時に相談しようという行動を起こすことにつながる⇒必要な人に必要な支援が届く
- ・日野市への子育て世代・若年世代の定着や転入を促す



# 共創実施後の今後の展開



## 1. (株)エバーセンスの編集ノウハウを生かした市民向け子育て情報誌の発行

「日野市版ninaru magazine(右図)」を市内の妊婦さん、未就学児家庭に配布

→子育て中の市民が手に取ってわかりやすく、市内の子育て支援情報を認識できるような、情報政策として実施する。

## 2. 日野市ホームページとninaruシリーズの相互リンク

→市政情報と子育て情報の流入導線をつなぐことで、市民に向けた子育て情報の網羅性を高め、子育ての不安を情報面でカバーする。

## 3. 日野市の健康課窓口にて母子手帳発行時等にninaruを案内

→特に妊婦の不安は大きいため、市の支援や妊娠期を含めた子育て情報を提供する。

## 4. 将来的に、「子育てしやすいまち」の実現に向けたセミナーの開催や調査研究、他業種を巻き込んだプロジェクトの実施等を検討

→多様化する子育て環境に対応していくことを目的に、民間企業との連携をさらに広め、地域全体で課題意識を持って、子育ての悩みや不安を解決していくまちづくりを実現していく。  
(例：PlanTを活用した、地域ミーティングや、講演会などにより、地域課題を共有し行政と企業、地域で解決していく、まちづくりの実現)



※冊子イメージ  
(ninaru magazine)



# 1. (株)エバーセンスの 編集ノウハウを生かした 市民向け子育て情報誌の発行

「日野市版ninaru magazine」を作成し、  
市内の妊婦さん、未就学児家庭に配布

子育て中、これから子育てする市民が手に取ってわかり  
やすいような、市内の子育て情報を認識していただく

## コンセプト

- ・日野市は全ての子育て家庭を応援します！
- ・コロナ対策と育児疲れを解消するための施策の紹介  
一時保育や子育てひろばなどの情報を  
行ってみたくなる記事でご紹介  
(一時保育・・・通院や上の子の用事だけでなく、  
ママのリフレッシュにも利用可能  
子育てひろば・・・コロナ対策を万全にしているので、安  
心して来所して一息ついてもらいたい)





## 2. 日野市ホームページとninaruシリーズの相互リンク

日野市ホームページと日野市子育て情報サイト「ぽけっとなび」にninaruのリンクを、ninaruシリーズのアプリに日野市ホームページや「ぽけっとなび」へのリンク（日野市周辺の利用者向け）を貼り、子育て情報（お悩みや困りごとへの解決策）と市政情報（市の子育て支援施策や施設等の情報）をリンクさせます。これにより、気軽に子育ての悩みを解決できたり、適切なサービス利用につながることを期待しています。





### 3. 日野市の健康課窓口にて 母子手帳発行時等にninaruを案内

日野市では母子手帳交付窓口を健康課に一元化し、保健師による全数面接を実施しています。  
(令和元年度の面接率は99.5%)

妊婦さんの不安に寄り添うために、市の子育て支援施策の情報が掲載されているサイト「ぽけっとなび」の案内と合わせて、ninaruを紹介します。

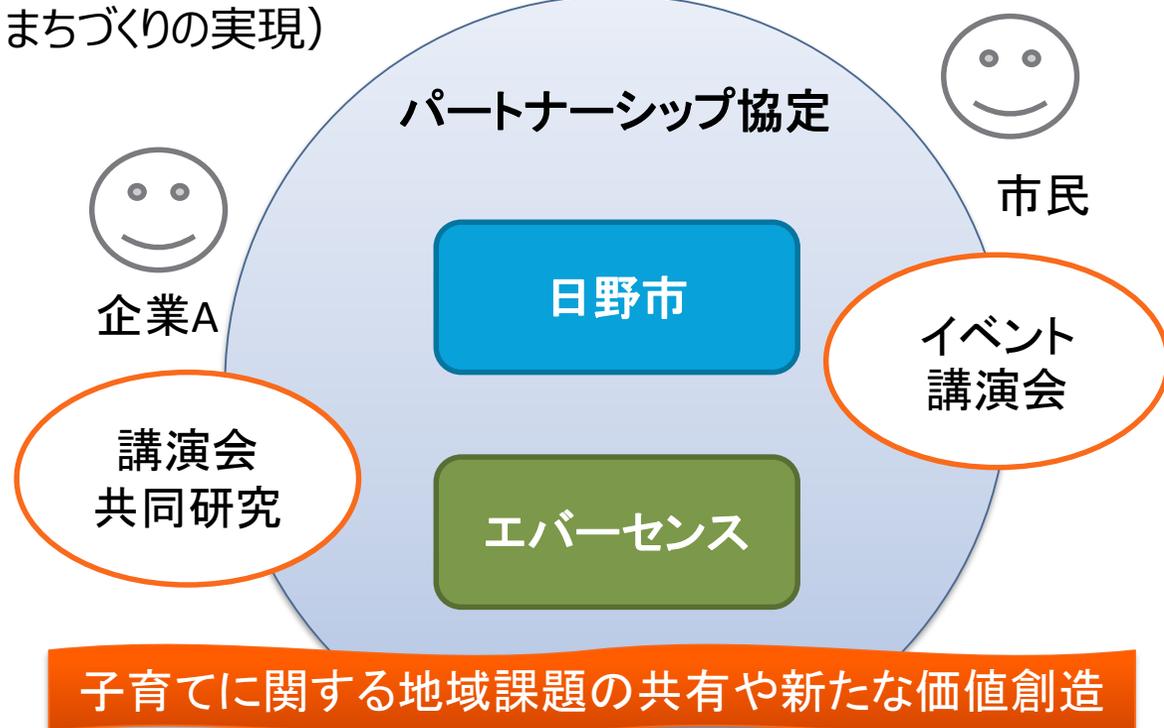
『ninaru』は、妊娠から出産まで、妊娠中のママへの情報提供を目的に作られた無料アプリです。出産予定日を入力すれば、今の妊娠週数、出産までの日数、お腹の中にいる赤ちゃんの様子、ママへのメッセージを毎日届けます。



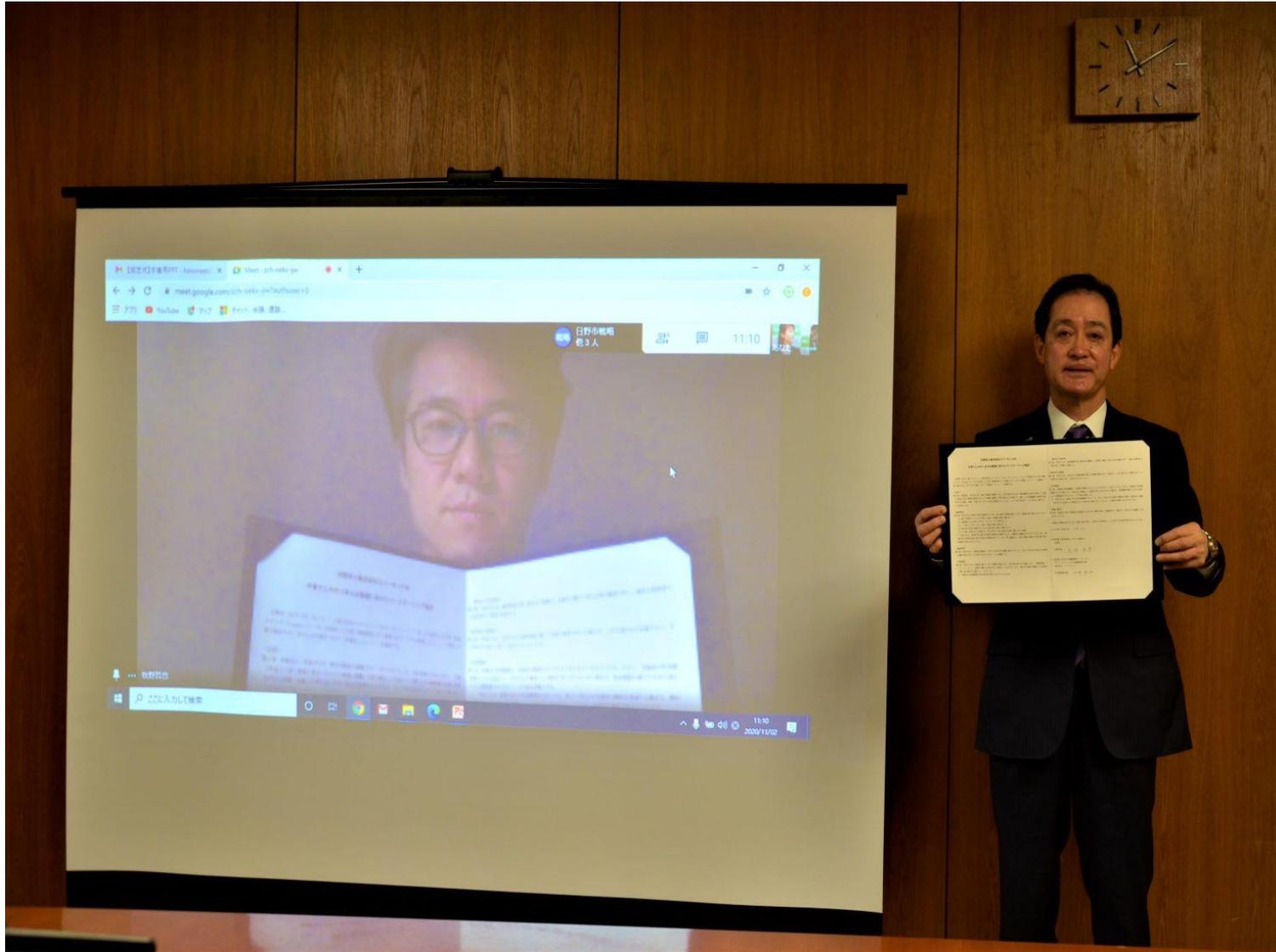


## 4. 将来的に、「子育てしやすいまち」の実現に向けたセミナーの開催や調査研究、他業種を巻き込んだプロジェクトの実施等を検討

→多様化する子育て環境に対応していくことを目的に、民間企業との連携をさらに広め、地域全体で課題意識を持って、子育ての悩みや不安を解決していくまちづくりを実現していきます。  
(例：PlanTを活用した、地域ミーティングや、講演会などにより、地域課題を共有し行政と企業、地域で解決していく、まちづくりの実現)



# 2020年11月2日にオンラインで協定締結式を実施しました



(株)エバーセンス牧野社長と大坪日野市長